

～ 第16回基礎講座 ～〔金型材料編〕

「プレス加工現場の金型材料の基礎知識」

主催 (一社) 日本金属プレス工業協会

協賛 (一財) 素形材センター、(一社) 日本金型工業会、(一社) 日本金属熱処理工業会、
(一社) 日本工業炉協会、(一社) 日本塑性加工学会、(一社) 日本鍛圧機械工業会、
(一社) 日本熱処理技術研究会、ファインブランクング技術研究会、
日本機械鋸・刃物工業会、(一社) 型技術協会

本基礎講座は8、9月開催の「被加工材料」編に続く「金型材料」編です。本講座では、プレス加工の3要素(被加工材料、金型、プレス機械)のうち、金型材料を対象にして、実際に使われる各種金属の性質や特徴について学ぶべき基礎を習得できるようになることを目指します。材料の性質を知るための基礎として、結晶組織など微視的な金属組織に立ち入った知識も含めて、プレス加工で生じる問題や注意点と関連づけて各種材料について紹介します。講義は昨年度の実績を踏まえ、平易を心がけ時間を取りながら、丁寧に分かりやすく進めることをめざします。金型材料については材料規格のJISに関する知識の習得も含みます。

受講者は基本的に実務経験が2、3年程度あり、加工技術の基礎知識となる基本の材料知識の幅を広げたい、学び直したいと考えている現場/営業技術者も含めた技術者・実務者を対象にします。

【日 時】 2026年10月15日(木) / 13:00~17:00

【開催方式】 オンライン ※参加用URLは開催1週間前を目途に別途ご案内いたします

【講師】 日原技術士事務所 日原 政彦氏

【内 容】

金型材料の種類と特性および熱処理、工具材料について基本知識や用途について学びます。

1) 13:00~14:30 金型材料の種類と特性~熱処理~

金型材料として具備すべき特性は何か?熱処理の種類や条件によって金型材料の硬さ、靱性、内部応力、耐熱特性を大きく向上させることができます。鉄鋼金属の代表的な熱処理についてその基礎を学びます。

2) 14:30~16:00 金型材料の特性と品質~表面処理~

金型の性能や寿命を向上させるために非常に重要なのが金型の表面処理です。では、金型の表面処理とは一体どういうものか?具体的な表面処理の方法として、窒化処理やコーティングほかを取り上げ、その諸特性について学びます。

3) 16:00~17:00 金型材料の加工性(放電加工含む)と今後の金型材料について放電加工を含めた金型材料の加工性と今後の金型材料について学びます。

※休憩は適宜設けます。

※各講座内に、基本的に質疑・応答の時間を設けます。

【聴講上の注意事項】

受信画像や発表資料の撮影・録画（画面キャプチャーを含む）、録音、保存、再配布は禁止とします。

【参加要領】

- ◆定員 30名（先着順）
- ◆参加費 主催及び協賛会員：11,000円（税込）
一般：22,000円（税込）
- ◆お申込 下記フォームもしくは右記二次元コードよりお申し込みください
<https://forms.office.com/r/YGFk9pfCjc>
- ◆申込締切 2026年9月25日（金）
※10月上旬に請求書を発行いたします。



◆問い合わせ先
（一社）日本金属プレス工業協会
事務局
Mail：jmsa@nikkin.or.jp
TEL：03-3433-3730